

## 取扱説明書（安全編）

## ワイヤレスステレオヘッドホン

品番 RB-HF630B



PNQ01106YA

PP0625AA1075

保証書付き

■さらに詳しい説明は  
さらに詳しい操作説明は、「取扱説明書」(PDF形式)に記載されています。  
下記のWebサイト、または右記QRコードからダウンロードしてお読みください。  
[https://panasonic.jp/support/global/cs/accessories/oi/rb\\_hf630b\\_1/](https://panasonic.jp/support/global/cs/accessories/oi/rb_hf630b_1/)



パナソニック株式会社  
パナソニック  
エンターテインメント&コミュニケーション株式会社  
〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号  
© Panasonic Entertainment & Communication Co., Ltd. 2025  
Printed in China

## Panasonic

持込修理

## ワイヤレスステレオヘッドホン保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には  
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。  
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載して  
あります。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い  
上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	RB-HF630B		
保証期間	お買い上げ日から <b>本体1年間</b>		
*お買い上げ日	年	月	日
*お住所	見本		
お客様お名前	見本		
電話( ) -	見本		
*販売店	見本		
電話( ) -	見本		

パナソニック株式会社  
パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション株式会社  
〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号 修理ご相談窓口(0120)878-554

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ・ご使用前に「安全上の注意」(下記)を必ずお読みください。
- ・保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

## 付属品を確認する

USB充電ケーブル (1本)

- ・包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

付属品の一部は販売店でお買い求めいただけます。パナソニックの  
家電製品直販サイトでお買い求めいただけるものもあります。  
詳しくはパナソニックの家電製品直販サイトをご覧ください。

パナソニックグループのショッピングサイト  
<https://ec-plus.panasonic.jp/>



## 安全上の注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを  
説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明  
しています。

	<b>危険</b>	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
	<b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	<b>注意</b>	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するお それがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の  
例です)

	してはいけない 内容です。		実行しなければならない 内容です。
--	------------------	--	----------------------

## 危険

湿気・ほこり・油煙・湯気の多い場所、火のそば・直射日光の  
あたるところ・車内など高温の場所で使用・保管・放置しない  
火災・感電・発熱・発火の原因になります。

本機は、付属のUSB充電ケーブルを使い、指定の方法で充電する  
指定外の方法で充電すると、電池の液漏れや、発熱、破裂の原  
因になります。

USB充電ケーブルや端子がぬれた状態で絶対に挿入しない  
火災・感電・発熱・発火の原因になります。  
ぬれた状態でUSB充電ケーブルの端子を挿入すると、USB  
充電ケーブルや端子に付着した液体(水道水、海水、清涼飲  
料水など)や異物によるショートが発生し、異常過熱や故障  
の原因になります。

本機は充電式電池を内蔵しています  
・火中投入、加熱、高温での充電・使用・放置をしない  
・電子レンジやオーブンなどで加熱しない  
発熱・発火・破裂の原因になります。

分解、改造をしない  
機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因に  
なります。(製品廃棄時に電池を取り出すための分解は除く)  
分解禁止

## 警告

## 異常・故障時には直ちに使用を中止する

- 異常があったときには、USB充電ケーブルを抜く
- ・煙が出たり、異常なにおいや音がある
- ・音声が出ないことがある
- ・内部やUSB充電端子に水や異物が入ったり、付着した
- ・本機やUSB充電ケーブルが破損した
- ・そのまま使うと火災・感電の原因になります。
- ・本機に異常があるときは電源を切って、販売店にご相談ください。

- USB充電ケーブルやプラグを破損するようなことはしない  
(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ね  
じる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど)  
傷んだまま使用すると、ショートによる火災の原因になります。

- 内部に異物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない  
ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。
- ・水しぶきの当たるところで使用しないでください。
- ・機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- ・特にお子様にはご注意ください。

- 本機を布団などでおおった状態で使わない  
熱がこもって、火災の原因になります。

- 乗り物を運転中や、周囲の音が聞こえないと危険な場所で本機  
を使わない  
事故の原因になります。  
踏切や駅のホーム、車道、工事現場など、特にご注意ください。

- 本機を使用時は、音量を上げすぎない  
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力が  
大きく損なわれる原因になります。

- 航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従う、もしく  
はご利用の航空会社へ使用条件を確認する  
電波が影響を及ぼし誤動作による事故の原因となるおそれがあ  
ります。

- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない  
本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤  
動作による事故の原因になります。

- 病院内や医療用電気機器のある場所では使用しない(手術室、  
集中治療室、CCU(冠状動脈疾患監視病室の略称)などには持  
ち込みない)  
本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、  
誤動作による事故の原因になります。

- 心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から15cm程  
度以上離す  
本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合が  
あります。

- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメー  
ターを装着している方がいる場合があるので、使用しない  
本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合が  
あります。

- 本機を医療機器の近くで使用しない  
本機には磁石を使用しているため、心臓ペースメーターや除細  
動器などの医療機器の作動に影響を与える場合があります。こ  
れらの機器を使用されていてご心配な方は、ご使用前に担当の  
医師にご相談ください。

## 注意

- 本機の接続前に音量を下げる  
音量を上げ過ぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を  
傷める原因になることがあります。
- ・音量は少しづつ上げてご使用ください。



本機やUSB充電ケーブルの上に重い物を載せたり、乗ったりしない  
落下すると、けがの原因になることがあります。  
また、重量で外装ケースやコードのプラグが変形し、内部部品が破  
損すると、火災・故障の原因になることがあります。



異常に温度が高くなるところに置かない  
外装ケースや内部部品が劣化する原因になりますので、ご注意く  
ださい。



本機が直接触れる耳や肌などに異常を感じたら使用を中止する  
そのまま使用すると、炎症やかぶれなどの原因になります。



本機に磁気の影響を受けやすいものを近づけない  
本機の磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく  
機能しなくなることがあります。

## 廃棄するときのお願い

内蔵している電池はリサイクル可能な貴重な資源です。本製品の廃棄に際しては電  
池を取り出し、リサイクルにご協力ください。  
取り出した電池は、一般ごみ(不燃ごみ)と一緒に廃棄せず、お住まいの市区町村  
の条例に従ってください。

## 電池の取り出しかた

電池の取り出しかたは、下記のWebサイト、または右記QR  
コードからご確認ください。  
[https://panasonic.jp/support/global/cs/accessories/oi/rb\\_hf630b\\_1/](https://panasonic.jp/support/global/cs/accessories/oi/rb_hf630b_1/)



## 危険



本機専用の電池のため、本機以外に使用しない  
・取り出した電池は充電しないでください。  
・火への投入、加熱をしないでください。  
・くぎで刺したり、衝撃を与える、分解・改造をしないでく  
ださい。  
・切断したコードを、互いに接触させたり、金属などに接触さ  
せないでください。  
・火のそばや炎天下など高温の場所に放置しないでください。  
・ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない  
でください。  
・水中への投入をしないでください。  
発熱・発火・破裂の原因になります。

## 警告



電池残量がなくなってから分解する  
電池取り出しの作業時に、発熱・発火・破裂を起こす原因に  
なります。



電池の液がもれたときは、素手でさわらない  
液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。  
・目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご  
相談ください。  
液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因に  
なります。  
・きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

充電式  
リチウムイオン  
電池使用  
Li-ion 00

## 市販品での充電について

本機は市販のACアダプターで充電することができます。

## 市販のACアダプターの推奨仕様

- DC 5 V (500 mA 以上)
- USB Type-A端子
- 市販されているすべてのACアダプターで充電できることを保証する  
ものではありません。

# 使用上のお願い

## Bluetooth®について

### ■ 使用周波数帯

本機は2.4 GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

### ■ 周波数表示の見かた



※ 2.402 GHz ~ 2.480 GHz の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

## Bluetooth®機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- ① この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていない事を確認してください。
- ② 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに使用場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーテーションの設置など）についてご相談してください。
- ③ その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先： パナソニック  
DIGA（ディーガ）・オーディオ  
使い方・お手入れなどのご相談窓口（右記）

### ■ 機器認定

本機を分解・改造することは法律で禁じられています。（故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください）

### ■ 使用制限

- 日本国内でのみ使用できます。
- すべてのBluetooth®機能対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- ワイヤレス通信するBluetooth®機能対応機器は、The Bluetooth SIG, Inc. の定める標準規格に適合し、認証を受けている必要があります。ただし、標準規格に適合している機器であっても、機器の仕様や設定により接続できないことがあります。
- Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合があります。ワイヤレス通信時はご注意ください。
- ワイヤレス通信時に発生したデータおよび情報の漏えいについて、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

### ■ 使用可能距離

見通し距離約10 m以内で使用してください。間に障害物や近くに干渉機器がある場合や、人が間にに入った場合、周囲の環境、建物の構造によって使用可能距離は短くなります。上記の距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

### ■ 他機器からの影響

- 磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなることがあります。
  - 電子レンジ
  - デジタルコードレス電話機
  - その他2.4 GHz帯の電波を使用する機器の近く（ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など）
  - 電波が反射しやすい金属物などの近く
- 放送局などが近くにあり周囲の電波が強すぎると、正常に動作しないことがあります。

### ■ 用途制限

本機は一般用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途\*での使用を想定して設計・製造されたものではありません。  
ハイセイフティ用途に使用しないでください。  
※ ハイセイフティ用途とは、以下のよう、直接生命・身体に重大な危険性を伴う制御において、きわめて高度な安全性が要求される用途のことといいます。  
例：原子力施設における核反応制御／航空機自動飛行制御／航空交通管制／大量輸送システムにおける運航制御／生命維持のための医療機器／兵器システムにおけるミサイル発射制御など

## ご使用について

### ■ 使用、保管場所について

- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高い場所に置かない
- ほこりの多い場所に置かない
- 振動の多い場所に置かない
- 風呂場など、湿気の多い場所で使用したり、置いたりしない

### ■ 取り扱いについて

- 落としたりぶつけたりなど強いショックを与えないでください。故障の原因となります。
- 水、洗剤で洗わないでください。

### ■ 音量について

- 騒音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、呼びかけられて返事ができるくらいの音量を自安にしてください。

### ■ ヘッドホンの装着について

- ヘッドホンに外力がかからないようにしてください。寝たり、横になったりなどの使用は、異常な負荷がかかり、破損の原因となります。

## 著作権など

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。パナソニックホールディングス株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®マークは一部明記していません。

この製品には、GPL V2.0、LGPL V2.1 以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェアを使用しています。上記に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての默示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。詳細は、下記 URL をご参照ください。  
<https://www.panasonic.com/jp/support/consumer/digital/headphone.html>



## お手入れ

- 乾いた柔かい布でふいてください。
  - 汚れがひどいときは、水に浸した布をよく絞ってから汚れをふき取り、その後、乾いた布でふいてください。
  - ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤または化学雑巾は、外装が変質したり、塗装がはがれるおそれがありますので使用しないでください。
  - 充電端子に付いたほこりなどは乾いた先のとがった綿棒（マイクアップ用など）などでふきとってください。
  - 先のとがった硬いものは使用しないでください。
- 電池性能の維持
  - 長期間使用しない場合は、本体内蔵の電池の性能維持のため、6か月に1回は満充電してください。
  - イヤーパッドは長期間ご使用すると消耗します。イヤーパッドの交換はお買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。（右記）

## 仕様

### ■ 総合

電源	DC 5 V、500 mA
内蔵電池	3.7 V、リチウムポリマー
再生時間*1	約 72 時間 (AAC) 約 72 時間 (SBC)
充電時間*2 (25 °C)	約 4 時間
充電推奨温度範囲	10 °C ~ 35 °C
使用温度範囲	0 °C ~ 40 °C
使用湿度範囲	35 %RH ~ 80 %RH (結露なきこと)
質量	約 140 g

### ■ Bluetooth®部

通信方式	2.4 GHz band FH-SS
周波数帯域	2402 MHz ~ 2480 MHz
対応プロファイル	A2DP、AVRCP、HFP
対応コーデック	SBC、AAC

\*1 使用条件によって短くなる場合があります。

\*2 電池残量がない状態から満充電にかかる時間です。

\* この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

## 保証とアフターサービス（よくお読みください）

### 修理などは…

### ■ まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

#### 販売店名

電話 ( ) -

お買い上げ日 年 月 日

品番 RB-HF630B

### 修理を依頼されるときは

「故障かな!?」（取扱説明書（PDF形式））でご確認のあと、直らないときは、お買い上げ日・品番・下記の内容をご連絡ください。

● 製品名 ワイヤレスステレオヘッドホン

● 故障の状況 できるだけ具体的に

● 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれりますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

● 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※ 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

### ※補修用性能部品の保有期間 [6年]

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

● 転居や贈答品などでお困りの場合は、右記の DIGA（ディーガ）・オーディオ 使い方・お手入れなどのご相談窓口、修理ご相談窓口にご連絡ください。

### 【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知していただいているおります。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

### 修理時は以下のすべてをご持参ください

● 本機

● USB充電ケーブル

● 保証書  
(本書に添付)

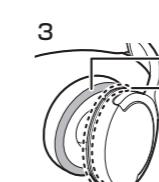
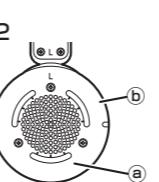
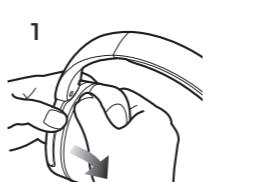


認証情報を見るには左側のイヤーパッドを取り外してください。（1）

認証情報（②）は左イヤーパッド（L側）を取り外したところにあるスピーカーブレーカー（③）部分に記載されています。（2）

イヤーパッドを取り付けるには、②の部分にイヤーパッドの③の部分を入れてください。（3）

● 取り付け、取り外しの際は、イヤーパッドを強く引っ張らないようにしてください。（破れことがあります）



## サポート総合窓口

<https://panasonic.jp/support>



DIGA（ディーガ）・オーディオ

使い方・お手入れなどのご相談窓口

フリーダイヤル  
0120-878-982  
06-6907-1187

受付時間  
9:00~18:00 月~土曜日  
(祝日・正月三が日を除く)

■上記電話番号がご利用いただけない場合  
03-6633-6700

Help desk for foreign residents in Japan  
Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787  
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

FAXフリーダイヤル  
0120-878-236

修理に関するご相談窓口

フリーダイヤル  
0120-878-554  
03-6633-6700

受付時間  
9:00~18:00 月~土曜日  
(祝日・正月三が日を除く)

■上記電話番号がご利用いただけない場合  
03-6633-6700

<https://panasonic.jp/support/repair.html>

## CLUB Panasonic で「商品登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、登録商品のサポートも充実  
詳しくはこちら <https://club.panasonic.jp/aiyo/>

左記のQRコードから登録していただくと、品番登録と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録いただけます。

品番 RB-HF630B 製造番号 0000\*1

\*1 本機の製造番号は「0000」（ゼロ4つ）でご登録ください。

## 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障し、保証期間内に修理ご依頼いただいた場合には、無料修理をさせていただきます。
- (イ)無料修理をご依頼になる場合には、取